

(別紙第 1 - 1 号様式)

令和 2 年度医療提供体制施設整備交付金における事業計画評価シート

神奈川県

1 事業の概要

(金額の単位は千円)

補助金等 名称	医療提供体制施設整備交付金	補助年度	令和 2 年度		
担当課	神奈川県健康医療局保健医療部医療課				
事業名	事業分類	総事業費 (補助対象経費分)	県 補助額	国庫 補助額	
1 救命救急センター施設整備事業	医療計画等の推進に関する事業	50,728	2,660	2,660	
2 医療施設近代化施設整備事業	同上	333,240	59,370	59,370	
医療計画等の推進に関する事業		383,968	62,030	62,030	
3 地域災害拠点病院施設整備事業	防災・減災、国土強靱化のための 3 か年緊急対策事業	7,638,963	23,423	23,423	
4 医療施設等耐震整備事業	同上	1,324,348	137,846	137,846	
防災・減災、国土強靱化のための 3 か年緊急対策事業		8,963,311	161,269	161,269	
合計		9,347,279	223,299	223,299	
目的等	<p>1 救命救急センター施設整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターの整備を促進し、三次救急医療体制の確保を図る。 <p>2 医療施設近代化施設整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内の結核許可病床を有する医療機関としての機能向上を図る。 <p>3 地域災害拠点病院施設整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害医療支援機能を有し、24時間対応可能な救急体制を確保する災害拠点病院として、必要な施設を整備することにより、災害時の医療を確保する。 <p>4 医療施設等耐震整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療施設の耐震化又は補強を行うことにより、地震発生時において適切な医療提供体制の維持を図る。 				

<p>整備の 現況</p>	<p>1 救命救急センター施設整備事業 ・救命救急センターは県内21か所あり、全ての二次保健医療圏で1か所以上整備し、三次救急医体制が構築されている。</p> <p>2 医療施設近代化施設整備事業 ・結核のまん延防止を図るため、県で定めた病床数に対応した医療提供体制の整備を行っている。</p> <p>3 地域災害拠点病院施設整備事業 ・災害拠点病院として33病院を指定しており、これらに必要な施設の整備を進めている。</p> <p>4 医療施設等耐震整備事業 ・厚生労働省が実施した「令和2年病院耐震改修状況調査」では、70近い県内医療機関（病院）で耐震性がない又は耐震性が不明との結果であったことを踏まえ、引き続き耐震整備を実施する必要がある。</p>
<p>医療計画 における 位置づけ</p>	<p>1 救命救急センター施設整備事業 ・全ての二次保健医療圏で救命救急センターが設置されたことから、今後は、地域の二次・三次救急医療機関の医療資源・医療需要を踏まえた量的確保並びにセンター機能の質の充実に向けた取組について検討する。</p> <p>2 医療施設近代化施設整備事業 ・結核許可病床を有する医療機関の施設整備等を進め、本県の医療提供体制の確保を図る。</p> <p>3 地域災害拠点病院施設整備事業 ・災害拠点病院の施設整備等を進め、災害時の病院の機能強化を図る。</p> <p>4 医療施設等耐震整備事業 ・老朽化した医療機関の耐震化又は補強等を速やかに実施することにより、本県の医療提供体制の持続的確保を図る。</p>

2 事業の実施状況・実績

(1) 救命救急センター施設整備事業

項目	実施状況	特記事項
事業の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施 有 <input type="checkbox"/> 事業実施 無	

事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通りであった <input type="checkbox"/> やや遅滞した <input type="checkbox"/> かなり遅滞した <input type="checkbox"/> 計画変更の必要性がある	
事業費の支出状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適正に支出している <input type="checkbox"/> 支出に問題有り <input type="checkbox"/> 補助金返還の必要有り	
整備後の状況	○海老名総合病院の救命救急センターの改築により、特に県央地域における三次救急医療の受入機能の強化を図っている。	

(2) 医療施設近代化施設整備事業

項目	実施状況	特記事項
事業の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施 有 <input type="checkbox"/> 事業実施 無	
事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通りであった <input type="checkbox"/> やや遅滞した <input type="checkbox"/> かなり遅滞した <input type="checkbox"/> 計画変更の必要性がある	
事業費の支出状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適正に支出している <input type="checkbox"/> 支出に問題有り <input type="checkbox"/> 補助金返還の必要有り	
整備後の状況	○神奈川病院の結核病棟改修に対して補助を行うことで、結核患者に対する医療整備の確保及び病院の機能強化を図っている。	

(3) 地域災害拠点病院施設整備事業

項目	実施状況	特記事項
事業の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施 有 <input type="checkbox"/> 事業実施 無	
事業の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通りであった <input type="checkbox"/> やや遅滞した <input type="checkbox"/> かなり遅滞した <input type="checkbox"/> 計画変更の必要性がある	

事業費の支出状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適正に支出している <input type="checkbox"/> 支出に問題有り <input type="checkbox"/> 補助金返還の必要有り	
整備後の状況	○相模原協同病院の施設整備に伴う地域災害拠点病院として必要な補強に対して補助を行うことで、災害時の病院の機能強化を図られた。	

(4) 医療施設等耐震整備事業

項目	実施状況	特記事項
事業の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施 有 <input type="checkbox"/> 事業実施 無	
事業の進捗状況	<input type="checkbox"/> 計画通りであった <input checked="" type="checkbox"/> やや遅滞した <input type="checkbox"/> かなり遅滞した <input type="checkbox"/> 計画変更の必要性がある	※大船中央病院は工事箇所に新型コロナウイルスの検査室が含まれており、当初予定よりも長期間使用したため、工事の遅延による一部繰越が発生した。
事業費の支出状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適正に支出している <input type="checkbox"/> 支出に問題有り <input type="checkbox"/> 補助金返還の必要有り	
整備後の状況	○地域医療支援病院である神奈川病院の耐震整備により秦野・伊勢原地区の地震発生時の医療供給体制の維持が図られた。 また、この他にも2病院の耐震整備を実施した。 ○70近い病院において耐震性がない又は耐震性が不明の状況であるため、引き続き、耐震化又は補強等の整備が必要な病院に対する耐震整備事業を実施する必要がある。	

3 総合評価

本県では、保健医療計画において、小児救急や周産期救急も含め、プレホスピタル・ケアから、初期、二次、三次の救急医療まで、病状に応じた適切な医療が受けられるよう、それぞれの機能の強化を図り、施設設備の整備・充実に取り組むこととしている。

令和2年度医療提供体制施設整備交付金を活用した各施設整備事業により、「初期救急機能」及び「災害時の病院の機能」の更新及び強化を実施し、地域医療圏における医療提供体制の強化が図られた。

また、各施設整備事業の実施のプロセスにおいて、やや遅滞した事業はあったものの概ね計画どおりの進捗により実施され、事業の支出状況も適正に行われた。

以上の点から、本県の令和2年度医療提供体制施設整備交付金における事業計画に位置づけられた事業内容は、適切なものであったと評価する。